

宮津与謝

1月24日

# 「九条の会」通信No. 35

発行：事務局



新成人に「平和の呼びかけ」 10日、宮津会館で

## 新年おめでとうございます。

宮津与謝「九条の会」の活動にお力添えを下さい。

今年は世界と日本の平和にとって一段と重要な年になるのではないのでしょうか。昨年夏、普天間基地の県内移設に反対のマニフェストを掲げた政権が誕生し、大きく基地移転の期待がふくらみましたが、5月まで先延ばしとの説明。沖縄県民はもとより、心あるすべての人々は「たらい回し」に反対しています。

また「核不拡散条約」再検討会議が開かれます。オバマ米大統領が「核兵器のない世界をめざす」と表明しノーベル平和賞を受賞したあとだけに、核保有国を含む世界が核兵器禁止に大きく踏み出す年にと迫りたいものです。

やはり5月には「憲法投票法」が施行され、安閑とはしてられません。また1910年の「韓国併合」から100周年（8月）でもあります。太く平和と民主主義を貫きましょう。

成人式に配布したピラを掲載します。

## 基地のない沖縄を想像しましょう

「そんなのは理想でしょ?」「米軍があるから平和が守られているのでは?」

理想なら追い求めましょう。8時間労働制も男女の普通選挙もいまでは当たり前。社会は進歩するものでは?

### 普天間基地の概要

- ① 所在地: 宜野湾市
- ② 面積: 481ha (約92%は、民有地)



耳をつんざく騒音(1年で3万回)、米軍機の事故(2004年大型ヘリが沖縄国際大学本館に墜落、炎上)、米兵による犯罪(暴行やひき逃げ、その不起訴率は08年90%超)…。普天間基地は世界でもっとも危険な米軍基地の一つです。

写真は基地と周辺の公共の建物です。アメリカの連邦航空法では土地利用を禁じている「クリアゾーン」に3600人が暮らし、18の小中学校や病院があります。移設はいのちとくらしを守るための願いです。宜野湾市は、普天間飛行場返還に取り組んできています。

一方、移転先は名護市辺野古と日米政府(当時は自公政権)が、合意。しかしいまでも住民の声は「米軍基地たらい回しに反対」です。

作家・詩人の辻井 喬さんは、セゾングループ(旧・西武流通グループ)の実質的オーナー堤 清二でもあります。こう対談の中で話しています。

わざわざ対立する必要はないけれど、例えば、沖縄の基地問題や核兵器の持ち込み疑惑などは、政府は日米交渉で本気になって投げてもいい。

## 核兵器のない地球を想像しましょう

核不拡散条約(NPT)は、保有国をアメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国の5カ国より増えないようにする条約です。しかし、その目的は「核兵器の拡散が核戦争の危険を著しく増大させるものである」として190カ国が条約に加盟しています。アメリカではブッシュ政権が生まれ、2005年の再検討会議を決裂させたり、北朝鮮が核を持ったりしましたが、空転したNPTの核兵器廃絶の「明確な約束」(2000年)の合意をふたたび交渉の議題とさせましょう。

広島・長崎の両市長や「九条の会」の井上ひさしさん、ノーベル賞受賞者の益川敏英さん、被爆体験のある野球解説者・張本勲さんらが賛同し、署名を呼びかけています。

「核兵器はなくせるの?」「Yes, We Can!」

## 「九条の会」各地の取り組み 紹介

### 学生九条の会が3回目の交流会

学生九条の会の第3回交流会「Peace Night 9 (ピースナイトナイン)」が12月11日、早稲田大学で開かれ、首都圏から貸切バスでかけつけた学生を含め、約500人が参加しました。

「私たちと9条」と題するコーナーではそれぞれの9条に関する意見をやり取りを紹介。高校生九条の会の運動に参加している高校生は、来年のNPT（核不拡散条約）再検討会議にむけ、1万人を目標に核兵器廃絶の署名活動に取り組んでいることを報告。早稲田大学の学生はこの集会に向けて120人へのアンケート調査をした結果、9条を変えるべきではないと答えた学生が6割だったと述べました。沖縄県出身の学生は米軍基地の危険な実態を訴えました。

女優の渡辺えりさんが2人の学生とトークセッション、「平和や憲法は生きるためのもの」と、生活のなかで9条の問題を考えていくことの重要性を強調しました。

(1. 12「九条の会」ニュース)

【近畿ブロック】近畿ブロックの交流会は大阪吹田市の関西大学のキャンパスで開かれ、滋賀、京都、大阪、和歌山、奈良、兵庫の2府4県から約700人が参加しました。

(略) 渡辺治・「九条の会」事務局・一橋大学教授が、「民主党政権と改憲の行方～九条の会の新しい課題を探る」と題して記念講演し、つづいて2府4県の「会」から一人ずつ、自分たちの「会」の取り組みについて報告されました。

午後からは「東北アジア・世界の平和と憲法9条」、「9条改憲の動向とわたしたちの課題」、「青年・学生と憲法9条」とテーマを設定しての3つの分科会…(中略)、とくに「青年・学生」の分科会では、これまで1314回の「戦争出前嘸」をしてきたという元日本兵の本多立太郎さん、アメリカ在住のジャーナリストの薄井雅子さんから戦争の悲惨さをきいて9条の大切さを再確認するとともに、青年ネットの鈴木久さんから『『平和的生存権』は日本国民だけではなく、『全世界の国民』に保障されたもの』との報告がありました。「父からも聞けなかった戦争の話に反戦の心を再確認した。また、現在のアメリカの若者の現状と苦しみ知ることができた」の感想が出されました。(12. 15「九条の会」ニュース)

明けましておめでとぅございます

杉田 美代子

「こあいさつにかえて去年のくらしの中の歌十六首  
(一部抜粋)

吾になお成すべきありてなまはんかに終わるを悔や  
む老いしといえど

戦中と戦後を生きて八十六歳戦なき世を残す義務あり

耳遠きも憲法集会京に来て雰囲気味わい元気もらいし

老いたれどこの足この手で平和行進・赤紙渡しの出  
来し今年も

去年(こそ)今年思いがけなく若き先生二人逝きま  
せり成人教室の

如何ほどに悔しかるらん逝きましし先生は人生設計  
多く残りて



街角の9条 本州最南端の  
「平和宣言都市」－ 串本町 －



国道42号線。カナリーヤシでしょうか、南国の植物のそばに「非核平和宣言の町－串本町－」の看板が。

串本は本州最南端、潮岬の町です。基地建設反対運動があった串本町と関電の原発建設をはね返した歴史を持つ古座町が05年に合併しました。

役場に車を止めてお話を聞こうとしましたが、詳しい話は聞けず、ここにも合併による空洞化が起こっているのかと、少し残念な思いをしました。(み)

こんな楽しいお友だち

西宮保育所OB 9条の会



成人式・与謝野町会場で



宮津与謝「九条の会」からのお知らせ

- ◎ 12月から事務局の馬谷友美さんに「会」の事務所を提供していただいています。事務局会議や小さな学習会はいつもこちらでおこないます。

宮津市本町通り・フクヤ向かい（一色一香堂隣り） 向かいの駐車場に1台可  
※事務局は常駐していません。連絡はこれまでの46-5048（吉田・fax兼）

090-1021-6423（市川携帯）へ。

- ◎ 成人式宣伝に合わせ右のような横断幕をつくりました。活用していきます。

**ご成人おめでとうございます。9条の会**  
**核兵器のない世界を。憲法9条を世界に**  
**ジュゴンの海を米軍基地にしない!**